



AIとIoTが変える福祉・介護の未来 ～人間福祉の立場から考える～



講師：^{いくた} **生田** ^{まさゆき} **正幸** 関西学院大学 人間福祉学部 教授

滋賀県大津市生まれ。龍谷大学、立命館大学教授を経て、現在、関西学院大学人間福祉学部教授。専門は、福祉情報論、高齢者福祉論、福祉政策論。関西学院情報環境機構副機構長、日本福祉介護情報学会代表理事、福祉医療機構 WAM NET事業推進専門委員会委員、社団法人国民健康保険中央会「障害者総合支援法等審査事務研究会」委員長、「介護事業所におけるICTを活用した情報連携に関する調査研究等一式」(三菱総合研究所)検討委員会委員。『人間らしく生きる福祉学』(共著)ミネルヴァ書房 2005年、『福祉・介護の情報学 ー生活支援のための問題解決アプローチー』(共著)オーム社 2009年、『社会起業入門』(共著)ミネルヴァ書房 2012年、『小山剛の拓いた社会福祉』(共著)中央法規出版 2016年、『社会起業を学ぶ ー社会を変革するしごとー』(共著)関西学院大学出版会 2018年。

少子・高齢化の急激な進行にともなう、人口の減少、人手不足、後期高齢人口の増加、孤立・無縁世帯の急増など、社会と生活のあり方が大きく変わろうとしています。これにともなう福祉や介護など、私たちが生活していく上で欠くことができないヒューマン・サービス(人間福祉)の領域にも大きな変化が起こっています。またAI(人工知能)やIoT(モノのインターネット)などICT(情報通信技術)の発達や情報化の進展も急激です。様々な要素が絡み合う激しく複雑な変化のなかで、福祉・介護はどうなっていくのか、私たちはどう向き合っていくべきなのか、みなさまと考えてみたいと思います。

■日時：2019年3月12日(火)14:00～15:30 (受付開始13:30～)

■場所：関西学院大学大阪梅田キャンパス 1405教室
(〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19 アプローチタワー14F)

■定員：80名(先着順)
※座席に限りがございますので、お早めにお申し込みください。

■お申込方法：ホームページ又はFAXにてお申し込みください。
受付完了後、事務局よりお申込番号をお送りいたします。

・ホームページからのお申込方法

大阪梅田キャンパスHP(https://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/)
「講座・講演会(梅田講演会)」ページへアクセスいただき、申込フォームに必要事項を入力し、送信してください。

・FAXでのお申込方法

氏名、ふりがな、〒・住所、TEL・FAX、卒業生の方は卒業年・学部、
「3月12日梅田講演会申込希望」と明記の上、大阪梅田キャンパス宛
(FAX:06-6485-5612)にお申し込みください。

■お問合せ先：関西学院大学大阪梅田キャンパス事務局

TEL:06-6485-5611 E-mail: kghub@kwansei.ac.jp



【主催】関西学院同窓会西日本センター、関西学院大学大阪梅田キャンパス

【個人情報の取り扱いについて】

講演会お申し込みにあたり、お知らせいただいた個人情報は、来場者の統計的分析や今後関西学院大学大阪梅田キャンパスからのお知らせをお送りする際にのみ利用いたします。もし、こちらからのお知らせがご不要な方はその旨ご連絡下さい。